



「くればる」通信 KURE Validation Letter

第6号 (月刊)
No.6 (Monthly)

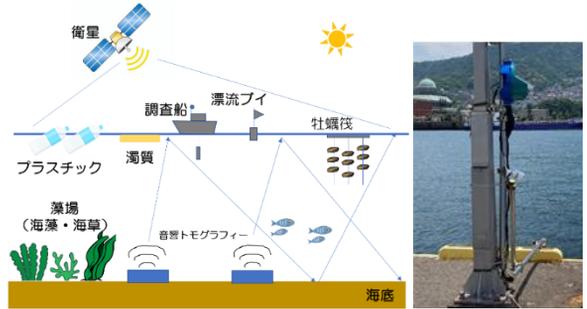
広島大学 海洋リモートセンシング技術センター 準備室 (非公式)

2024年11月30日
30 Nov. 2024

くればる通信について

広島大学は2024年1月31日、海洋・海事に関する研究や教育、社会連携の機能を持つセンターを呉市内に整備する構想を明らかにしました(2024年2月1日、中国新聞朝刊)。具体的には「海洋・海事未来センター(仮称)」を設立するとともに、その中に「海洋リモートセンシング(RS)技術センター」機能を持たせる計画です。同海洋RS技術センターは、世界で唯一の海洋RSの検証(Validation)拠点にしたい考えで、愛称を「くればる(KURE Validation)」(仮称)とし、本通信はその広報活動の一環として呉湾で観測する実測・衛星水温について、毎月末に報告するものです。

海洋リモートセンシングのイメージ(左)と
呉港に設置された衛星検証用水温ロガー写真(右)

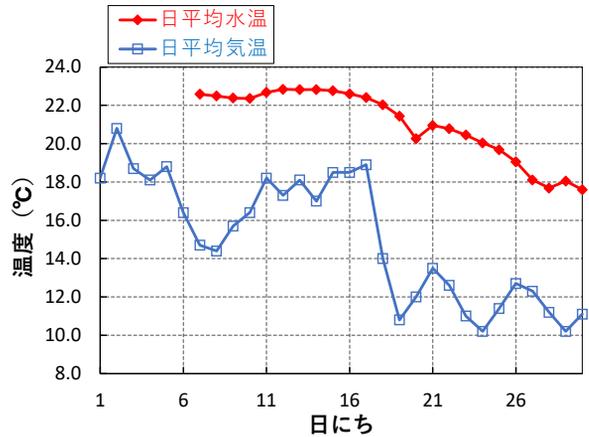


URL : <https://umilog.cloud/>
アカウント・パスワード : hirosshima-university



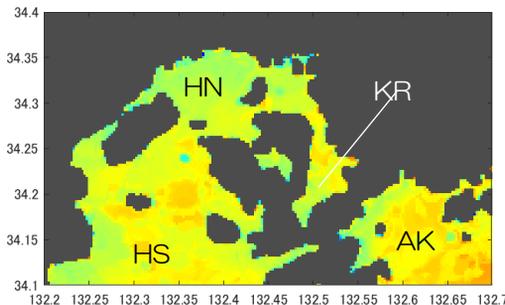
2024年11月の実測水温

右図は11月1日~30日の日平均水温の時間変化を示した図です、11月7日には水温ロガーが修理されて、水温計測を再開しています。11月(11月1-6日を除く)の水温はおよそ10~21°Cでの範囲で変動していました。一方、気象庁が公表している日平均気温は、右図の青線のように、およそ18~21°Cの範囲で変動しており、気温は水温に比べて常に約5°C以上低い値をとっていました。なお、気温と水温の最大差は10°C程度ありました。



呉港の水温計が計測した2024年11月の
日平均表面水温と日平均気温の変化図

2024年11月の平均衛星水温



左図は11月1日~30日の衛星GCOM-C「愛称：しきさい」(250m解像度、2-3日周期)が取得したSST画像から計算された11月の月平均海表面水温(SST)の図です。カラーバーは約12°C~26°Cに設定しています。これより、平均的なSSTとして、呉沖は約20°C、広島湾北部水域(HN)は約19°C、広島湾南部水域(HS)は約20°C、安芸灘(AK)は約21°Cでした。安芸灘は10月同様、6-9月の分布傾向とは異なり、他の水域よりも水温が同程度、またはやや高い傾向がありました。